



# DBA



NPO法人 Dragons Baseball Academy



特定非営利活動法人 ドラゴンズベースボールアカデミー  
〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目1番51号  
<https://www.kidsdragons.net>

## ドラゴンズベースボールアカデミー 2023活動報告書



◀ HP



◀ Facebook



◀ Instagram



◀ X (Twitter)

# 組織紹介

## 設立趣旨

近年、若年層の野球離れが進んでおり、現状のままでは、この野球離れがさらに進んでいくことが予想されます。そこで、野球の再興ないし発展を目指し、野球離れに歯止めをかける必要があります。また、野球に取り組む子どもたちにおいては、専門的かつトップレベルの野球指導を受けたいという要請が多くあります。地域の子ども達に対し、幼い頃より野球に触れさせてその楽しさを体感させるとともに、元プロ野球選手による本格的技術指導を主とした野球教室を提供するアカデミーを設立することにしました。そして、これら活動を公益性のある団体として活動していくためにNPO法人として立ち上げることとしました。

## 活動理念

野球の普及、野球選手の育成、野球振興などの活動を通じて、楽しさを体験してもらい、スポーツの価値を高めます。そして野球をする人、ささえる人、みる人の輪を広げます。

## 事業目的

- 社会貢献
- こどもの健全な育成及び体力の向上
- 安心・安全な運動環境の提供
- 地域社会との交流 地域や企業との協力
- 元プロ野球選手のセカンドキャリア支援及び指導者の育成

## 活動内容

- |  |  |
|--|--|
| ●アカデミー事業<br>[野球普及]<br>こどものスポーツ機会の場の提供と<br>運動をする習慣の確保<br>[社会教育の推進]<br>こどもの発達と発育に関する情報発信 | ●スクール事業<br>[野球普及(小学校1~3年生)]<br>スポーツの楽しさ、喜びを体験する場の提供<br>[選手の育成(小学校4~6年生と中学生)]<br>学び、自発的な取り組みの推進 |
|--|--|

## 組織紹介

【理事長】 吉川克也  
 【理事】 大西正一 / 加藤宏幸 / 加茂浩将 / 三木安司 / 久田到  
 【監事】 石堂典秀 (2024年3月現在)

## 設立

【設立年月日】 2015年8月7日

## 組織概要

【名称】 特定非営利活動法人 ドラゴンズベースボールアカデミー

# ごあいさつ

## 理事長挨拶

特定非営利活動法人ドラゴンズベースボールアカデミーは、皆さまのご理解を頂くことで無事8年目を迎えることとなりました。大きな事故もなく8年目を迎えられるのも、参加者や保護者の皆さまはもとより、ご協賛企業、賛助会員の皆さま、そして地域、行政の方々のご理解やご支援を頂くことで安心安全に運営することができております。心より感謝申し上げます。

2023年のスクール事業では愛知県にみよし市校、岐阜県に可児市校を開校することができ、全9校で1年間無事に活動することができました。2024年度からは三重県で初のスクール事業を四日市市に開校いたします。

アカデミー事業の「Let's Baseball Kids(キッズ野球教室)」も幹事連盟や幹事チームの皆さまにご協力いただき開催することができました。これも偏に皆さまのご理解、ご協力のおかげと重ねて御礼申し上げます。

地元愛知県から全国に向けて、こども達が思い切り運

動できる環境を、地域や行政、教育機関と協力しながら普及に努めて参る所存です。

また、野球の普及・発展を願い、当法人の活動を通じて、こども達の心と身体の健全な育成に寄与し、広く社会に貢献します。更により多くの方々に、野球の持つ魅力を発信し、野球の楽しさを知ってもらうことで『野球をする人、みる人、ささえる人』を増やしていきたいと存じます。

多くのこども達が、夢、や目標、に向かって進んでいくために、色々な角度から野球界を盛り上げて参ります。

今後とも変わらぬご指導、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

ドラゴンズベースボールアカデミー  
理事長 吉川 克也



## DBAスクールコンセプトについて

ドラゴンズベースボールアカデミーは、安定した指導をするために、8つのコンセプトを念頭におきながら、スクール生にアプローチします。そのコンセプトは、

- ①人間性を伸ばす ②体力をつける ③基本を徹底する ④学びの環境を整える
- ⑤誰にでも分かる伝え方をする ⑥こどもの発達発育のメカニズムを重視する
- ⑦こどもの記憶が定着するように工夫する ⑧運営改善のためにPDCAを実践する

ことの8つです。

講師は、このコンセプトを基に、DBAメソッドに則り指導をします。

野球の指導を通じて、「する力」「やめる力」「のぞむ力」を養い、自分の目標に向かって努力を継続する人間力を養って欲しいと思います。練習を続ける力、何かを我慢する力、夢を持つ心を育てます。

礼儀・挨拶・感謝・ものを大切にすること、人の痛みが分かることなどを、不動の軸にしながら、児童の健全な育成に貢献したいと思います。

ドラゴンズベースボールアカデミー・スクール事業は、平日の開催を中心として地域のチームとの共存と繁栄の両立を目指します。

私たちはドラゴンズベースボールアカデミーの活動を応援しています!!



NPO法人ドラゴンズベースボールアカデミーの活動趣旨に、ご賛同いただき、ご支援いただいている企業・団体様です。

特別協賛



学校法人 **三幸学園**  
名古屋リゾート&スポーツ専門学校

KOBAYASHI

中部衛生検査センター

名古屋銀行

KEIKO

株式会社 山西

協賛一覧



株式会社 岡崎設計

三京アムコ



テレビ愛知



チケットぴあ



旭建設株式会社

一般財団法人 石田退三記念財団

株式会社 エアーサプライ

株式会社 M'sライク

株式会社 エムトレ

株式会社 オーケイフーズ

オートショップシンサン

(一社) 岡崎パブリックサービス

刈谷紙器株式会社

近藤工業株式会社

株式会社 住誠

中京サテライトクリニック (医療法人九愛会)

東海広告株式会社

株式会社 ネオライフプランニング

松本工業株式会社

株式会社 マルタケ

株式会社 明治

株式会社 EDIONクロスベンチャーズ

株式会社 フィールドフォース

ドラゴンズベースボールアカデミーの目的に賛同して下さった方々をご紹介します。(順不同)

賛助会員(団体)

中日ドラゴンズ選手会

賛助会員(個人)

- |         |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 戸田 臣彦 様 | 杉浦 克敏 様 | 大西 正一 様 | 大西 好江 様 | 飯田 明弘 様 |
| 今井 千尋 様 | 金刺 廣長 様 | 水越 聡 様  | 福谷 洋一 様 | 木村 英司 様 |
| 熊田 陽子 様 | 磯村 勝則 様 | 伊藤 雅康 様 | 倉元 堅司 様 | 三木 安司 様 |
| 浅野 剛史 様 | 岡本 大典 様 | 岡本 奏典 様 | 伊藤 大輝 様 | 加賀 結 様  |
| 北川 真介 様 | 瀬川 浩二 様 |         |         |         |





# 8つのスクールコンセプト

1. 人間性を伸ばす
2. 体力をつける
3. 基本を徹底する
4. 学びの環境を整える
5. 誰にでも分かる伝え方をする
6. こどもの発達発育のメカニズムを重視する
7. こどもの記憶が定着するように工夫する
8. 運営改善のためにPDCAを実践する

ドラゴンズベースボールアカデミーは3つのカテゴリーに分かれており、初心者から経験者まで、個々の学年・レベルに応じて指導していきます。

## 会場

曜日	校名	会場	協力
月曜日	屋内練習場校(名古屋市)	中日ドラゴンズ屋内練習場	株式会社中日ドラゴンズ
	小牧市校	小牧市民球場	小牧市
火曜日	瑞穂校(名古屋市)	パロマ瑞穂野球場	株式会社瑞穂LOOP-PFI
	みよし市校	三好公園野球場	みよし市
水曜日	戸田校(名古屋市)	リミックスペースボール室内練習場	琴葉株式会社
	岡崎市校	岡崎レッドダイヤモンドスタジアム	一般社団法人岡崎パブリックサービス
木曜日	刈谷市校	刈谷球場	刈谷市軟式野球連盟/刈谷市
	可児市校	カヤバスタジアム	可児市
金曜日	岐阜市校	ハッ草球場/柳津運動場	岐阜市

## スクールカテゴリー一覧

曜日	キッズコース	ジュニアコース	エキスパートコース(小学生)	エキスパートコース(中学生)
月曜日	—	—	屋内練習場校 小牧市校	屋内練習場校
火曜日	瑞穂校 みよし市校	瑞穂校 みよし市校	みよし市校	—
水曜日	岡崎市校	岡崎市校	戸田校 岡崎市校	戸田校 岡崎市校
木曜日	刈谷市校	刈谷市校	刈谷市校 可児市校	—
金曜日	岐阜市校	岐阜市校	—	—

## コーチ

水谷啓昭(投手)	高橋三千丈(投手)	後藤祝秀(投手)	川又米利(内野手)	小川宗直(投手)	若狭徹(内野手)
長谷部裕(捕手)	善村一仁(内野手)	山北茂利(投手)	湊川誠隆(内野手)	酒井大輔(投手)	丸山泰資(投手)



### キッズコース



まずは  
ボール遊びで  
仲間づくり!

低学年(1年生から3年生)

ティールボール

キッズコースは、ティールボール(軟球よりも柔らかいゴム製ボール)を使用し、ボールに対する恐怖感を感じることなく、ベースボール型スポーツを体験できます。野球への導入を初歩レベルから指導。基本的な動きを簡単に身につけることができます。まずは、お友達と楽しくボール遊びができることが魅力です。

### エキスパートコース



夢に近づく  
第一歩

高学年(4年生から6年生)

軟式

エキスパートコースは、少人数で個人技術を学ぶことで、チームを勝利させるプレーに結びつけることを目指します。より高いレベルの基本の動きを会得することで、次のレベルアップにチャレンジした時に、対応できることを目標とします。また野球を通じて社会性を伸ばすことも目指します。

### ジュニアコース



基礎を  
学びながら  
レベルアップ

高学年(4年生から6年生)

軟式

ジュニアコースは、軟式ボールを使用し、初心者から経験者までの各レベルに合ったカリキュラムを用意し、基礎を学びながらレベルアップを図ります。野球を通じて社会性を伸ばすことも目指します。

### エキスパートコース



夢の実現に  
向けて!

1年生から3年生

硬式

エキスパートコース:中学生(硬式)は、プロの技術指導を学びながら、基礎と応用を身につけてレベルアップを図ります。硬式球は、正しい基本技術と正しい動作を組み合わす必要があります。体にも無理がない動きを会得することが、必ず次のレベルアップに繋がります。そのレベルアップこそが夢を実現させます。また礼儀・感謝・マナーなどの社会性の向上も目指します。



Let's Baseball Kids 協賛

私たちは、DBAキッズ野球教室を  
応援しています。



主催

特定非営利活動法人ドラゴンズベースボールアカデミー

共催

中日ドラゴンズ、中日新聞社、中日スポーツ

後援

愛知県教育委員会、愛知県軟式野球連盟、ジュニアベースボールリーグ愛知

野球普及活動

Let's Baseball Kids(キッズ野球教室)は、野球やスポーツの普及を目的とし、子ども達が野球やスポーツを始めるきっかけ、や各地域でスポーツ推進を支えてくださっている方々への支援になればとの思いで開催しています。



キッズスクールキャラバン(教育機関訪問)は、やわらかいボールやバットを使ったボール遊びを通じて「投げる」「打つ」といった野球の楽しさを体験してもらうことを目標として開催しています。

2つの活動は共に「野球を教える」のではなく、「野球の楽しさ」を知ってもらうための野球体験会です。この野球体験会を通して野球に興味を持ってもらい、野球の楽しさを知り、野球を好きになってもらうことが一番の目的と考えています。



野球に関する情報発信

講習会の開催

1 食育に関する情報

協力:明治

アスリートを目指すジュニアの食事の摂取の仕方。バランスの取れた食事とは具体的に何をどのように食べればよいのか。5大栄養素に対する理解と食事の重要性に関する啓蒙活動をする。子どもの健全な発達に寄与する取り組みです。



2 目の大切さを知ってもらう活動

協力:キクチメガネ

最近の子どもたちは、目に負担をかける可能性のある生活が多々見られます。知らず知らずのうちに視力が低下しているケースも目立ちます。スポーツの活動には、基礎となる視力はもちろんのこと視覚機能が大切な役割を果たします。主な視覚機能には静止視力、動体視力、コントラスト感度、眼球運動、深視力、瞬間視、手と目の協調性などがあります。目でとらえた情報をいかにスポーツ動作に反映させるかが大切です。目を大切にしようきっかけをつくる取り組みです。



3 道具について

道具の整理整頓を習慣とし、物の大切さ、感謝を定着させる取り組みです。



4 肘肩痛み予防

提携:三幸学園名古屋リゾート&スポーツ専門学校

肘、肩を痛めると、これにより野球を断念せざるをえなくなることがあります。

将来、肘や肩の障害で野球を続けられなくなる人を少しでも減らすために、ストレッチの重要性を伝える取り組みです。



指導者の育成

インターンシップの受け入れ

提携:三幸学園名古屋リゾート&スポーツ専門学校

将来指導者を目指す学生のインターンを受け入れ、スクール運営に関わってもらうことで、社会体験を実現する。社会性の向上、人間形成に寄与する取り組みです。



社会貢献の場の提供

ボランティアの受け入れ

協力:小林クリエイティブ

ドラゴンズベースボールアカデミーの活動を通じて、子どもの健全な育成に貢献して頂いています。



# 野球振興事業の 協賛・後援について

## 中日ドラゴンズカップ(中学硬式野球大会)協賛

中日ドラゴンズカップ(中学硬式野球大会)に協賛しています。

中部地区(U15)中学硬式野球チームのNo.1を決めるこの大会を後援することで、少年野球のプレーヤーが夢を持ち続けられるよう貢献していきます。

開会式・決勝戦は中日ドラゴンズのホームグラウンドであるバンテリンドーム ナゴヤで行っています。



## 愛知県ティーボール大会特別協賛

愛知県ティーボール連盟主催の大会に特別協賛しています。

同連盟が推進する「生涯スポーツ＝ティーボール」、「ティーボールの普及」に貢献することを目的としています。

当法人の開催するDBAキッズ野球教室やスクールキッズコースの目的と一致する事業です。



## 中日ドラゴンズジュニアチーム協賛

毎年12月に開催されるNPB12球団ジュニアトーナメント2023中日ドラゴンズジュニアチームに協賛しています。12球団のジュニアチームは、プロと同じデザインのユニホームを着用し、日本一を目指して戦います。

このチームを応援することで、学童野球のプレーヤーが夢を持ち続けられるよう貢献していきます。



## 中日ドラゴンズ・中日スポーツ杯少年野球大会後援

2023年中日ドラゴンズ・中日スポーツ杯少年野球大会の後援をしました。この大会において、各カテゴリー別にMVPなどの個人特別賞を設定し授与しました。少年野球大会を応援することで、野球振興を図っています。

## 全国高等学校女子硬式野球ユース大会協力

愛知県で開催されている全国高等学校女子硬式野球ユース大会に協力しています。近年注目を浴びる女子野球にも積極的に協力し、女子野球人口の拡大・野球振興を図っています。

## 夢シート賛助(法人会員)

特定非営利活動法人夢シートは、児童福祉施設の子も達を含めた青少年に対して、プロスポーツの観戦、プロスポーツ選手によるスポーツ教室、音楽会、文化講演会に無料で招待する事業を行い、スポーツの楽しさ、心の豊かさ、努力の大切さ、自己表現の可能性に関する教育に寄与されています。当法人はこの目的に賛同し応援しています。

# 一年を 振り返り



新型コロナウイルス感染対策をしながら  
さまざまなことに取り組みました!!

修了証授与(3月)



DBAカップ(3月)



ティーボール大会(7月)



D.B.A.S ティーボール  
Challenge(9月)

